

政策シート

(政策名) 超高齢社会における介護保険事業の健全で安定した運営
(予算費目名) 介護保険事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

◇政策の概要

高齢化が進む中、介護保険制度の重要度が増しているため、保険者として必要な財源を確保する中で介護保険制度を安定して運営する。
また、介護保険制度の一層の健全な運営が求められていることから、要介護認定及び給付費の適正化などに取り組む。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	58,391,133	60,176,081
決算	57,382,392	
人件費(A)	151,900	150,500
報酬(B)	109,012	120,087
年間経費(予算又は決算+A+B)	57,643,304	60,446,668

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
ささえあいポイント事業登録者数	人	4,000	目標	1,930	2,800
			実績	2,520	
要介護認定出現率(各年10月1日現在)	%	18.00	目標	16.15	16.3
			実績	16.29	
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- ・介護予防事業の取り組みのひとつとして、ささえあいポイント事業を拡充した。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

- ・ささえあいポイント事業登録者数
対象区域の拡大により、目標値以上の2,520人を登録者とすることができた。
- ・要介護認定出現率
要介護認定者数が計画に比べ328人多く(計画:33,477人、実績:33,805人)、目標を達成することができなかった。

事業シート (事業名) 介護保険事業

◇事業目的・事業対象

加齢による病気等で要介護状態となり、入浴・排せつ・食事等の介護、機能訓練、看護・療養上の管理等の医療が必要な人に対して、保健医療サービス・福祉サービスを提供する。

◇事業の概要

- ・要介護認定
被保険者が介護保険の給付を受けるため、「要介護者」または「要支援者」の認定を行う。
- ・介護保険料の徴収
負担の公平性を確保するため、収納率の向上に取り組む。
- ・介護給付費の管理
制度の健全な運営のため、申請の審査、適正化事業を実施する。

【重点戦略項目 No.51】

- ・ささえあいポイント事業
ボランティア活動を行った者に対し、換金・寄付の可能なポイントを付与することで、高齢者の社会参加を奨励、支援し、地域貢献意識や介護予防意識の向上を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H12	-	特別会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)	介護保険法	-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	58,391,133	60,176,081
	決算	57,382,392	
	国・県支出	20,631,938	21,789,020
	市債		
	その他	15,827,260	16,676,190
	一般財源	13,431,804	13,566,080
	一般会計繰入金	7,491,390	8,144,791
人件費(報酬等) (千円)		109,012	120,087
人件費 (千円)		151,900	150,500
人工	正規	18.9	18.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	7.0	7.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
ささえあいポイント事業登録者数(人)				Ⅲ-3(2)ア	51
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1,930	2,800	3,200	3,350	4,000
実績値	2,520				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
要介護認定出現率(%)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	16.15	16.3			18.00
実績値	16.29				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
05 01 04 02 01041000

(担当課)
介護保険課

(責任者)
中村 丈二

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・34,023人の要介護認定を行った。
- ・介護保険料の収納率の向上のためアクションプランを策定し、初期滞納者への早期対応等の取り組みを行った。また、徴収担当職員向けにマニュアルを作成した。
- ・申請の審査、適正化事業を実施した。
- ・介護保険運営経費 [決算118,958千円(うち前年度繰越14,953千円)]

【重点戦略項目 No.51】

- ・ささえあいポイント事業
平成26年度に中山間地域をモデルに実施した地域ボランティア(サロン運営・配食)を、全市域に拡大した。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・ささえあいポイント事業登録者数
対象区域の拡大により、目標値以上の2,520人を登録者とすることができた。
- ・要介護認定出現率
要介護認定者数が計画に比べ328人多く(計画:33,477人、実績:33,805人)、目標を達成することができなかった。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・平成27年度から29年度を期間とするアクションプランを策定し、介護保険料の収納率向上を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・庁内基幹系システムのオープン化に合わせて、介護保険事務処理システムを再構築し、将来の改修費抑制及び業務効率化を図る。(H29.4新システム本稼働)

・事業の分類

大分類

細分類

補助シート

(事業名) 介護保険事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
51	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア登録研修会の実施・施設ボランティア施設登録の受付・地域ボランティア対象地域の拡大(中山間地域→全市)団体登録の受付	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア登録研修会の実施・施設ボランティア施設登録の受付・地域ボランティア団体登録の受付	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア登録研修会の実施・施設ボランティア施設登録の受付・地域ボランティア団体登録の受付	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア登録研修会の実施・施設ボランティア施設登録の受付・地域ボランティア団体登録の受付

行財政改革の取り組み (事業名) 介護保険事業

◇取組概要

介護保険事業の健全な財政運営と被保険者間の負担の公平性を図るため、「介護保険料収納率向上のためのアクションプラン」に基づき、収納率の向上に取り組む。

◇行財政改革の視点 2 行財政基盤の強化

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する口にチェック)

行政経営計画 取組番号 2003
取組事項名 介護保険料収納率の向上

個別計画等 計画名等 介護保険料収納率向上のためのアクションプラン

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値	
1	口座振替率(%)	計画値	43.63	43.88	44.13	H29策定	H35策定
		実績値	43.77				
2		計画値					
		実績値					
3		計画値					
		実績値					
効果額(千円)		加算	2,677	9,995			12,672

◇行財政改革の評価

《年度末の進捗状況 計画通り》
被保険者証の発送時及び窓口での問い合わせ時等に口座振替を周知し、目標を達成することができた。